

報道機関の連絡先:

日本 イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社
山下 絢子、03-5511-7572 または yamashita@ibbotson.co.jp

米国

Sasha Bigda, +1 312-244-7493 または sasha.bigda@morningstar.com

プレスリリース**米モーニングスター社、サステナリティクス社の株式の 40%を取得
- サステナビリティ投資への取り組みを強化 -**

2017年7月24日、シカゴおよびアムステルダム発

独立系大手投資調査会社の米国モーニングスター (Morningstar, Inc.、NASDAQ: MORN) は、独立系 ESG 評価大手のサステナリティクス社の株式の 40%を取得したことを発表します。サステナビリティの要素に配慮した投資の意思決定に投資家の関心が世界中で高まり続ける中、今回の株式取得は、モーニングスターのサステナビリティ投資に関する長期戦略の重要な節目となります。この株式取得はまた、サステナリティクス社が質の高い革新的な ESG 関連プロダクトおよびサービスを世界中の投資家に提供し続けることを、モーニングスターが支援することを示しています。

モーニングスターおよびサステナリティクスの両社は、2015年8月にサステナビリティ投資への取り組みに関する共同の取り組みを発表し、2016年3月に Morningstar Sustainability Rating™ (モーニングスター・サステナビリティ・レーティング) の付与を、世界の投資信託およびETFを対象に開始しました。当レーティングにより、サステナリティクス社の企業レベルの ESG 評価とモーニングスター社の保有銘柄情報を組み合わせることで、投資家は投資信託およびETFがどの程度 ESG に対するエクスポージャーを有しているかという点を評価できます。今日では 35,000 本以上の投資信託および

ETFについてレーティングを付与しており、Morningstar DirectSMなど各種ソフトウェア、世界 15 カ国のモーニングスターのウェブサイト、データフィードサービスなどを通じて提供しています。また、モーニングスターでは世界 27 カ国の株式市場に対するサステナビリティ投資のベンチマークとして活用できるグローバル・サステナビリティ・インデックスの算出を、2016 年 10 月に開始しました。さらに、2017 年 4 月には 35,000 本以上の投資信託および ETF の保有銘柄について ESG 評価および Morningstar ポートフォリオ・サステナビリティ・レポートの公表を開始、2017 年 6 月には投資家が倫理面からの要素でスクリーニングできるツールの提供を開始しました。今回の株式取得に際し、モーニングスターのグローバル CEO であるクナール・カプールは次のように述べています。

「今回の株式取得により、サステナリティクス社が過去 25 年間にわたって築いてきた専門性を一層活用し、サステナビリティ・レーティングの付与から始まったサステナビリティ投資への取り組みを今後も発展させて参ります。ESG の観点で、モーニングスターは投資信託および ETF を世界で最も多くカバーしており、今後も高いステewardシップ、低コスト、投資家への透明性を担保するような様々なソリューション、リサーチを通じ、顧客および投資家の ESG に関するニーズを満たしていく所存です。」

責任投資の成長は様々なりサーチなどで述べられています。世界の ESG 投資額の統計を集計している国際団体 GSIA (Global Sustainable Investment Alliance) によると、機関投資家などのプロフェッショナルが運用する資産額の 30% 近くが責任投資に関連する投資戦略で占められています。また、国連の「責任投資原則」(PRI) に署名した運用機関等は 1,700 社を超え、運用資産残高の合計は約 62 兆ドルに達しています。

サステナリティクス社の CEO、マイケル・ジャンツィーは以下のように述べています。

「モーニングスター社が新たに重要な株主となることを大変光栄に感じています。過去 2 年、モーニングスターと密接な関係を持ってきたことで、サステナリティクス社の ESG リサーチの利用範囲が拡大し、多くの運用会社や投資家が ESG の要素を投資プロセスに統合する手助けをしてきました。モーニングスター社との関係を一層強化し、ESG に関する革新的なプロダクトやサービスを提供できることを喜ばしく考えております。」

なお、今回の株式取得により、モーニングスターのサステナビリティ・ヘッドである
スティーブン・スミットがサステナリティクス社の取締役就任する予定です。

(サステナビリティ投資への世界的な関心の高まりについてのモーニングスターの資料は[こちら](#)をご覧ください。)

モーニングスター社について

モーニングスターは独立系大手投資調査会社で、北米、欧州、オーストラリア、アジアの27カ国で拠点を展開しています。同社は、個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、機関投資家の皆様に対してさまざまなプロダクトやサービスを提供しています。同社が提供している金融商品のデータは株式、投資信託およびその他の投資関連商品や指数を網羅しており、加えてリアルタイム配信する世界各国の市場データとして、外国為替や米国債市場のほか、株式、指数、先物、オプション、コモディティ、貴金属などの系列を有しています。また、投資顧問登録を持つ傘下の子会社を通じて、資産運用ソリューションも提供しており、2017年3月31日現在の助言・運用残高は2,000億ドル以上です。

サステナリティクス社について

サステナリティクス社はアムステルダムに本拠地を置く独立系大手 ESG 調査・分析会社で、責任投資の観点から世界中の投資家をサポートしています。サステナリティクス社は世界中に13のオフィスを有し、投資の意思決定に ESG を取り入れている機関投資家と提携しています。現在、同社は40以上の業種をカバーする多様な専門性を持ったアナリスト170名を含む、総勢300名以上のスタッフを擁しています。サステナリティクス社は、Extelが行うIRRIサーベイで、専門家・投資家が選ぶ最も優れた独立系SRI調査会社として2012年から2014年の3年連続で選出されています。また、2015年と2016年にはESGおよびコーポレート・ガバナンスの両方のリサーチについて、トップ3企業に選出されました。サステナリティクス社の詳細は同社のウェブ(英語)をご覧ください。<http://www.sustainalytics.com/>

###

©2017 Morningstar, Inc. All Rights Reserved.

MORN-R